

第38号

酪農

とちぎ



盛夏

梅雨明けも近く、高い雲と強い陽射しの季節が近づいて来ました。

需要期に入り、生乳の販売量増加に期待しておりますが、依然として消費の低迷が続いており、回復基調が感じられない状況です。また、関東の酪農を取り巻く環境は年々悪化する一方で、関東生乳販連では消費の回復を図るため、今年度から拠出金の増額を決定し、皆様の協力を報いる結果が出せるよう活動を進めております。

組合と致しましても、関東生乳販連と同調し販売量の確保及び生産量枠の引き上げなどを行っております。また、消費者との交流をさらに進め、牛乳・乳製品の消費拡大を進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願い致します。



酪農とちぎ第五回通常総代会

施設合理化促進・栃木県南支所の新設

第五回通常総代会を六月二十九日、高根沢町民ホールに総代百四十四名が出席のもと、全議案とも原案通り可決承認を得ました。

当日は定刻午前十二時に定足数を満たし、菊池副組合長が開会を宣しました。後に前田組合長が挨拶を行い、緊急に対応を迫られた生産量調整等の経緯について報告し、事業計画の変更について説明を行いました。また、栃木県南支

所新設を行い、拠点整備による合理化をさらに進める事などを含め、第五事業年度の経過・六事業年度の事業方針について報告し、関係機関・組合員の理解と協力をお願いしました。

続いて、野中英夫県農務部長(代読)から祝辞を頂き、議長団には、斉藤満則氏(高根沢町)・渡辺伸一氏(大田原市)が選任され、第一号議案から第六号議案まで慎重に議事を進行して頂きました。

第一号議案では、赤堀参事より第五事業年度の各事業の内容について詳細な説明が行なわれ可決し、第二号議案、栃木県酪農業協同組合連合会の権利義務の承継について・第三号、第四号議案、農協法の改正及び市町村の合併に伴う定款・規約の変更については、必要性及び変更内容を充分理解して頂き可決されました。

第五号議案、十八年度事業計画については、生乳計画生産の必要

性について説明を行い、理解と協力をお願いすると共に購買品供給原価の低減・指導事業の充実・栃木県南支所の新設、診療事業・牧場事業については、効果的な事業展開を進める事などを説明し、各事業計画のご理解ご協力をお願いし可決されました。また、第六号議案、十八年理事及び監事の報酬についても必要性について説明し、同様の理解を得られました。その後、相馬副組合長が開会を宣し散会致しました。

当日の出席状況

定数 百九十名 本人出席 百四十四名、書面議決二十五名

主な質疑、意見要望等

全員総会の開催について
理事・監事の役割について
購買未収金について
市乳販売実績について
栃木県酪連の権利義務の承継について
訴訟について
奨励金等の階層分類について
購買事業利用促進について
関東生乳販連乳質統一基準について
需要期出荷奨励について

計画生産について
六月度生産調整について
市乳販売製品の拡売について
また席上、乳質共励会の表彰が行なわれ、表彰・県表彰・連続賞の各受賞者に、日頃の乳質向上に対する努力を賞しました。



ご意見・ご要望

議長団の斉藤満則氏(左) 渡辺伸一氏(右)



組合長の挨拶

平成17年度乳質共励会表彰名簿

表彰区分	支所名	組合員名	県表彰	連続賞受賞者	備考	
最優秀賞 (4名)	那須高原支所	小針 秀夫	知事賞	4年連続	昨年、優秀賞	
		前田 宏幸	知事賞	3年連続	昨年、優秀賞	
		佐藤 栄昭	知事賞		昨年、優良賞	
		加藤 拓央	知事賞		昨年、優良賞	
優秀賞 (12名)	那須高原支所	大田原 浩		2年連続	昨年、優秀賞	
		菊地 清一				
		横山 武夫		3年連続	昨年、優秀賞	
		宍戸 英樹		3年連続	昨年、優秀賞	
		伊藤 謙三			昨年、優良賞	
		小林 陽子		4年連続	昨年、優秀賞	
	宇都宮支所	室井 元				
		松井 実				昨年、優良賞
	栃木県南支所	加藤 俊雄				昨年、優良賞
		井沢 忠夫				
		石川 市郎				
		柳 憲一				昨年、優良賞
伊沢 琢磨						
優良賞 (21名)	那須高原支所	人見 一男				
		松本 俊美				
		井上 徹男				
		大関 一男				
		人見みゆ子				
		仙波 吉雄				
		安田 守				
		深瀬 昇一				
		上野 幹男				
		猪瀬 良一				
		田代 和一				
		中村 信夫				
		久保 幸雄				
		箕輪 長二				
		須藤 建次				
	宇都宮支所	桧山 嘉男				昨年、優秀賞
		荒井 敦夫				
	栃木県南支所	田島 嗣雄				
		井沢 孝之				昨年、優良賞
		三柴 秀夫				昨年、優良賞
		伊沢 琢磨				

* 表彰区分毎・支所別に順位。また、同点の場合は順不同



支所別説明会

六月中旬、支所別説明会を三会場で開催致しました。

本組合は総代制を採用しておりますので、支所別説明会を開き、全組合員に十七年度事業実績及び十八年度事業計画についてご報告し、皆様からご要望ご意見等を頂き、今後の事業展開の参考とさせて頂くため毎年実施しております。また、今年度は緊急に生産調整を実施する状態に陥つたため、その経緯と今後の対応について報告致しました。

主な質疑、ご意見を次にまとめました。

主な質疑ご意見等

那須高原支所

牛乳の消費拡大運動について
規模拡大農家の経営計画指導支援について
栃木県酪連承継について
生産調整について

今後の対応について
生産枠について
需要期生産奨励について
オーバ乳価について
関東生乳販連内の生産枠拡大について

宇都宮支所

事業所の統廃合について
生産調整について
今後の対応について
生産枠について
需要期生産奨励について
オーバ乳価について
関東生乳販連における乳質基準の統一について

栃木県南支所

外部出資金について
役員給与について
栃木県酪連承継について
固定資産取得について
生産調整について
今後の対応について
生産枠について
需要期生産奨励について
オーバ乳価について
牛乳の消費拡大運動について



加藤昌男氏旭日雙光章受章 百二十名が盛大に祝う



加藤昌男氏（旧那須山麓酪農業協同組合連合会元会長）の旭日雙光章受章祝賀会が六月十七日、県酪連・酪農とちぎ・北那須土地改良事業推進協議会・那須拓陽高等学校同窓会共催により、那須塩原市内式場に関係者ら百二十名が参席して盛大に開かれました。

祝賀会は、内田欽耕県酪連副会長の開会、前田忠利組合長の発起人代表挨拶に始まり、相馬俊市副組合長から功績披露の後、渡辺喜美衆院議員・福田富一知事・阿久

津憲二県議会議長・栗川仁那須塩原市長より祝辞を頂きました。

続いて、前田組合長から記念品の贈呈、高橋勇丞北那須土地改良事業推進協議会会長より花束が贈られ、加藤昌男氏は「昭和二十四年より農業に携わりながら、農業



の発展を第一に願い、様々な人々と共に歩んで参りました。今回の旭日雙光章受章にあたり、身に余る光栄と感じると同時に、ここにお集まりの皆様方のご指導ご協力の賜と感謝しております。この受章に甘んずること無く、今後も農業の発展に尽力したいと考えておりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。」と力強い挨拶を述べました。

祝宴は郷間隆夫那須農業振興事務所参事兼所長の牛乳による乾杯の発声により、多くの参席者が加藤昌男氏の功績と受章を祝いました。

結びは、菊池一郎副組合長の万歳三唱、津久井恭夫那須拓陽高等学校同窓会会長の挨拶で閉会しました。

加藤氏は昭和二十四年から農業に従事し、地域の先導的な酪農振興と組織体制の確立に貢献され、昭和五十七年には那須山麓酪農業協同組合連合会会長として、生乳の品質向上のためにバルククーラ

の設置を推進するなど、酪農の近代化を進めました。また、県酪連副会長として、乳牛の改良と酪農ヘルパー事業を取り入れ、後継者育成と生乳生産の安定確保を図るなど、本県の酪農振興に貢献されました。また、市議會議員・議長、土地改良区理事長の要職にあつて、那須野ヶ原の農業開発に寄与するなど、地域の発展に尽力されました。

皆様と共に御功績と受章を讃え今後の活躍を祈念申し上げます。



東西南北

那須高原支所

牛乳消費拡大への取組みとして
特別養護老人ホームへ牛乳寄与

那須地域酪農組合那須高原支所（岡田建史支部長）は、平成十八年六月八日（平成十九年三月末までの間、支部事業として那須町の特別養護老人ホーム三施設に、毎週牛乳（各二十リットル）を無料で贈ることを決定し、六月より行っております。



同支部は県北の大谷、夕狩地区などの三十七戸の組合員から構成され、地元産の牛乳を飲んで頂き消費の拡大と健康管理に役立てて頂くこと、三施設への寄贈を企画しました。



六月八日には支部員の佐久間さん・根本さんが「なすの苑」の奥杉和人施設長のもとを訪

れ「那須だいき牛乳」を手渡ししました。老人ホームでは、牛乳を飲む以外にも料理にも使用し好評を得ており、新たな支部事業の一環として取組んでおりますが、消費の拡大と消費者との交流等に期待が持てる結果となりました。

宇都宮支所

北海道周年預託視察記

宇都宮支所管内よりの北海道周年預託牛は一戸で五八頭（組合扱総数三二八頭）が上牧していましたが、全酪連預託十勝地方預託先六農場を六月二十六日～二十八日に視察する機会がありましたので現況等をご報告致します。

六月の道内は曇りや雨が多く、牧草の一番刈り収穫作業が始まり、日照不足と低温の影響で収量の減少と栄養不足が心配されています。受入農場での預託牛は、ロール乾草の飽食と生ビート配合一キ

口程度を給与され、広いパドック管理でのびのびと助張りのよい牛達が育成されていました。

受入れ農場との意見交換で、預託農家側からの要望として受精卵移植の希望と預託月齢の引き下げについて申し入れました。

これに対する返答は、受精卵移植については費用負担をいただければ可能とのことですが、預託月齢の引き下げは、施設設備の関係と、共済加入要件のため難しいとの回答でした。

更に、飼養管理上参考としたいので、上牧前の治療歴（風邪を引いた・下痢した）を教えて欲しいと要望が出ました。

受入農家の前向きな姿勢が伺え、安心して預けられる事を確信してきました。これらの貴重な意見交換を、これからの預託事業推進に反映できるよう努めていきたいと思えます。

（指導課 上野）

栃木県南支所

地域酪農組合通常総会開催

四月二十八日栃木市ニューアプロ二にて河内南部都賀、五月

三十一日真岡市グランドホテル静風にて芳賀地域酪農組合第六回通常総会がそれぞれ開催され、全議案が原案通り可決承認されました。また、各組合とも総会終了後、来賓出席された菊池副組合長より酪農情勢、組合の現況報告等があり、意見交換が行なわれました。その後、懇親会の会場へと移り、会食しながら情報交換などを交わされました。

青年部・女性会通常総会開催

各支部において、第六回通常総会が開催され、全議案が原案通り可決承認されました。また、今年度は青年部・女性会とも役員改選が行なわれ、各支部の新役員（正副支部長）は次の方々です。宜しくお願い致します。

- | | |
|----------|-------|
| 女性会芳賀支部長 | 大島 知子 |
| 副支部長 | 笹島 睦子 |
| 女性会河下支部長 | 高橋 栄子 |
| 副支部長 | 栗崎 澄枝 |
| 女性会河下支部長 | 三柴 春江 |
| 副支部長 | 坂本三枝子 |
| 青年部芳賀支部長 | 岩淵 隆之 |
| 副支部長 | 大木 宏泰 |
| 青年部河下支部長 | 大阿久善之 |
| 副支部長 | 三橋 哲也 |



部課だより

生乳販売課

六月度、生乳生産量
前年比一〇〇・一%

六年度の生乳生産については組合員の皆様に出荷調整への御協力を頂いた結果、一八、四〇六トン（前年比一〇〇・一%、計画比九七・四%）となり関東生乳販連からの六月度配分目標数量に収めることができました。

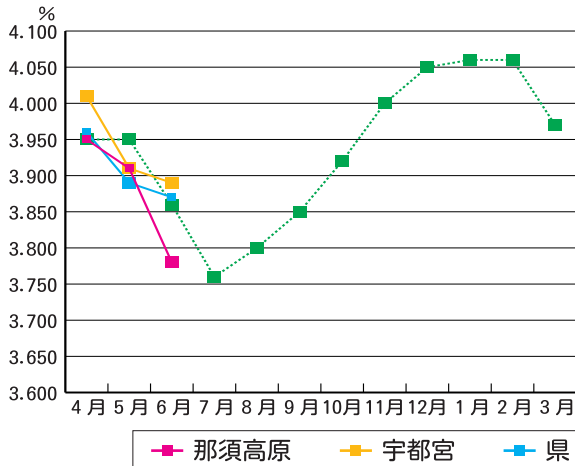
支所別にみると、那須高原支所においては前年比一〇一・三%、宇都宮支所九七・一%、県南支所九九・二%の実績となりました。（組合の前年比は移動組合員の数量を考慮した比率）

関東においては前年比九九・一%で累計では一〇〇・一%と前年同様の実績となっております。関東の六月の特定乳製品向けについては五・七六%（前年四・八

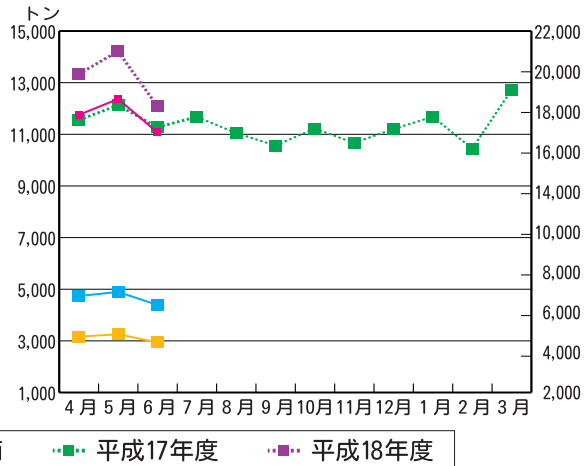
九%）と前年を上回りました。飲用牛乳向けは四・五%の減と飲用需要の停滞が続いております。

全国の生乳生産量においても前年同月比九八・六%（累計比九九・三%）となっております。

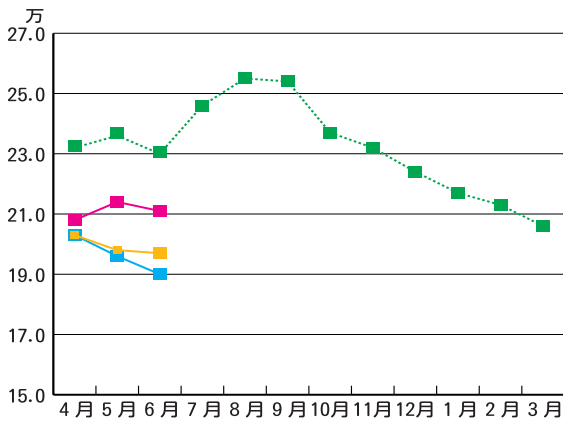
◆ 脂肪率の推移



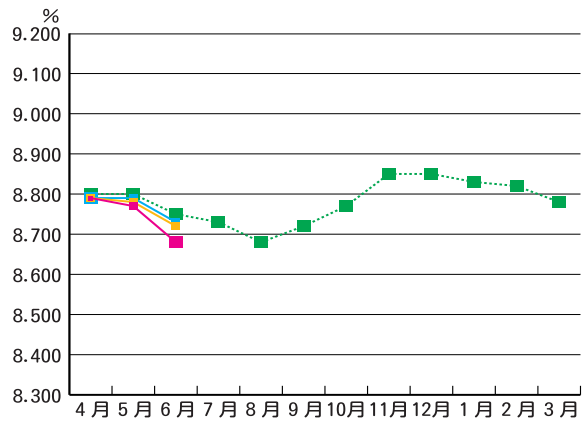
◆ 乳量の推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



- 組合における乳質成績は、脂肪率が三・八二%、無脂固形分率は八・七〇%となりました。細胞数については前年値を下回る（二〇・四万）好成绩となりました。
- 六月迄の乳量及び乳質成績は上記のとおりです。
- 尚、本組合では平成十八年度生乳計画生産を遵守するために左記のとおり組合独自による対策等を実施いたしますので、詳細については配分数量通知書と同封しました文書を再度ご覧ください。
- 一、組合独自の特別対策
 - （全乳哺育用生乳分配・駄牛淘汰助成・組合資金の償還期間延長・購買代金の割賦）
 - 二、生乳出荷枠の移動希望取りまとめ
 - 三、全乳哺育希望取りまとめ
- 組合員各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。また、ご不明な点等ありましたら各支所、事業所へお問い合わせください。



酪農部

各地で放牧の開始

山々の新緑が鮮やかに出揃った五月、各地で一斉に放牧が始まりました。畜主が家畜運搬車に付添し入場しました。早々に健康検査・体重測定等を受け、さっそく緑あふれる草地に放牧され、広大な放牧場に最初は戸惑った様子でしたが、徐々に環境にも順応し元気に発育しています。

今年度の入牧頭数は、昨年の放牧成績が好天気に恵まれ順調に発育し好成績を収めたこともあり、今年度は各牧場とも増加しました。また、入牧頭数の増加は自家育成が増えたことも示しています。

酪農とちぎでは今年から栃木県の指定管理者制度を受け、新たに日光市の霧降高原牧場と塩谷町の土上平放牧場の放牧場を運営することになりました。

土上平放牧場では、昨年高い受胎率の成績を収めたこともあり五



割増の入牧頭数となりました。今年も、人工授精を実施し昨年同様の高い受胎率を目指しています。また、受精卵移植を行い付加価値を高めて参ります。霧降高原牧場は、初妊牛を放牧し分娩に備えての飼養管理を中心に運営する予定です。県内の主だった放牧場の入牧状況を別表に記載しましたので、ご参考下さい。

平成18年度 公共牧場放牧頭数

	平成18年	平成17年	前年比
ふれあい牧場	180	183	98.4%
土上平放牧場	194	134	144.8%
霧降高原牧場	50	43	116.3%
小林放牧場	99	108	91.7%
那須共同模範牧場	321	314	102.2%
豊月平放牧場	49	69	71.0%
大野放牧場	115	101	113.9%
	1,008	952	105.9%

7月ホクレン初妊牛市場成績

(単位：頭、千円(税込))

市場名	開催日	成立頭数	平均価格	~	351	401	451	501	551
				350	~400	~450	~500	~550	以上
十勝	7月5日	496	407	143	93	131	73	17	39
北見	7月6日	269	376	105	94	40	13	2	15
苫小牧	7月8日	52	385	19	14	11	4	4	0
豊富	7月13日	259	366	87	120	44	1	2	5
根室	7月13日	359	388	106	141	76	30	6	0
釧路	7月14日	193	395	43	47	84	14	5	0
合計		1,628	389	503	509	386	135	36	59
前月		1,623	382	444	661	361	102	14	41
前年同月		1,573	477	34	80	338	600	407	114

家畜市場成績

平成18年7月

(単位：円(税込))

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最	最	平
				高	低	均
西那須野	ホルス雄	80	57	78,750	7,380	53,274
	F1雄	102	53	222,600	88,200	179,066
	F1雌	61	46	145,960	59,860	99,836
館林	ホルス雄	6	75	81,000	27,000	54,833
	F1雄	29	91	249,000	157,000	218,655
	F1雌	25	84	171,000	116,000	150,440



理事会だより

五月度理事会

報告事項

- (一) 資金貸付について
- (二) 五月份生産者支払乳価について
- (三) 販売委員会開催結果について

協議事項

- (一) 四月度事業実績について
- (二) 栃木明治牛乳㈱の取締役候補者選任について
- (三) 平成十八年度事業計画基本方針(案)修正について

六月度理事会

報告事項

- (一) 資金貸付について
- (二) 支所別説明会について
- (三) 栃木明治牛乳㈱の業務報告について
- (四) 平成十八年度生乳計画生産配分量について

協議事項

- (一) 五月度事業実績について

- (二) 六月份生産者支払乳価について

- (三) 固定資産の取得について

- (四) 関東生乳販連の理事候補者選定について

- (五) 夏季手当について

栃木県知事・那須塩原市長

那須高原CSを視察

さる五月九日、福田富一栃木県知事、栗川仁那須塩原市長の両氏が、那須高原CSに視察に訪れました。この視察は、栃木県の畜産



関連施設を見学し、県内の代表的産業の向上と、現況の確認を行うために行われています。

視察に先立ち、本組合に訪れた両氏に、前田組合長が本組合の概要とCS建設の経緯等について説明を行いました。後に國井CS長の案内により施設の機能、検査・受送乳システム等について説明を行いました。

視察をされた両氏は、ドライブスルー方式を採用した集送乳車の受送乳、自動制御で行う生乳の冷却・運搬・パイプラインの洗浄、それらを集中管理出来る本州最大級の最新設備、万全な検査体制による生乳の保全と管理に大変感心された様子でした。

今回の視察により、本県の酪農が繁栄出来ますよう、県・市政に反映されることと期待します。

お知らせ

酪とち生販課発第5号の訂正について

先に配布致しました「6月份生産者支払乳価について」の文中に

誤りがありましたのでお知らせ致します。文中(上から二行目)に『6月份生産者支払乳価(暫定)については』、『6月分補給金込み基準乳価については』の誤りですので、お詫びを申し上げ訂正させて頂きます。

休業のお知らせ

八月一日(火)は、組合創立記念日につき休業となりますのでお知らせ致します。尚、検査業務は通常通り行います。

職員人事

異動(七月一日付)

購買部購買課長	露久保芳広
那須高原支所購買課長	相馬 達夫
宇都宮支所総務係長	小川 恵子
総務部総務課係長	栗山あや子
宇都宮支所指導課	森 享子
宇都宮CS	齋藤 美乃
栃木県南支所指導課	北條 美香
栃木県南支所総務係長	渡辺 正子
ふれあい牧場兼診療課	野中まさ子
販売部生乳販売課	古谷野静子
販売部市乳販売課	大沼 夏江
酪農部指導課	森 倫美